

	スモールクラス	ビッグクラス
優勝	羽衣学園 (大阪)	同志社香里 (大阪)
準優勝	桜丘 (愛知)	大阪府立 久米田
優秀賞	二松学舎大付 (東京)	山村国際 (埼玉)
	京都府立山城	神奈川県立 市ヶ尾
	大阪府立箕面	大阪府立堺西
	精華女子 (福岡)	大阪府立箕面
	福岡工業大 付属城東	大阪府立 登美丘
	神村学園 (鹿児島)	奈良市立一条
審査員特別賞	沖縄県立コザ	都立大森
エースコック スーパーカップ 特別賞	武南 (埼玉)	日本体育大荏原 (東京)
ワン・ダイニング 特別賞	初芝立命館 (大阪)	京都府立山城
産経新聞社賞	大阪市立 鶴見商	横浜創英 (神奈川)
ストリートダンス 協会賞	実践学園 (東京)	大阪府立渋谷

同志社香里 地震に負けず頂点



ビッグクラス

17日にダンスの聖地、パシフィコ横浜(横浜市)で開催された「第11回日本高校ダンス部選手権(スーパーカップダンススタジアム)」(産経新聞社ほか主催、エースコック特別協賛)の全国大会ビッグクラス。2年連続5度目の頂点に輝いた同志社香里(大阪)は、6月の大阪北部地震の影響で練習が中断される厳しい環境下に置かれたが、連覇への強い思いが圧巻のパフォーマンスを生んだ。

同志社香里は大阪府寝屋川市の校舎が震度5強の地震で被害を受けて休校となったため、しばらく練習ができない状況に追い込まれた。3年で部長の川口紗依

大阪・久米田 うれし涙の準優勝



第11回日本高校ダンス部選手権全国大会で演技するビッグクラス準優勝の府立久米田(大阪)＝17日午後、横浜市西区のパシフィコ横浜(三尾郁恵撮影)

さん(17)は「失った時間を取り戻すために、スケジュールを工夫し、時間をつくった」と振り返る。焦りや不安を抱える中、葛藤をイメージした「苦闘」をテーマに選び、こだわった振り付けを披露した。

演技後、川口さんは「私たちが置かれている状況を表現したかった。全員が納得いく自信のダンスで優勝できて、本当に幸せ」と喜びをかみしめた。

昨年、優秀賞を手にした府立久米田(大阪)は準優勝に輝き、うれし涙を流した。「女帝」をテーマにジ

ヤズダンスの要素を取り入れ、宝石をちりばめた赤いドレスを揺らして力強いパフォーマンスで魅了した。部長で3年の多田南美さん(17)は「準優勝できてうれしい。下級生にはさらに上を目指してほしい」と思いを込めた。(1面参照)